

文化の森てんえい

令和7年9月VOL.111



図書室だより



TEL 0248-82-2504 FAX 0248-82-2127 天栄村教育委員会生涯学習課

【森の美術館】



✿ 9月は天栄幼稚園の皆さんの作品です ✿



✿ ねんちょうじさくひん 「ひまわりばたけ」



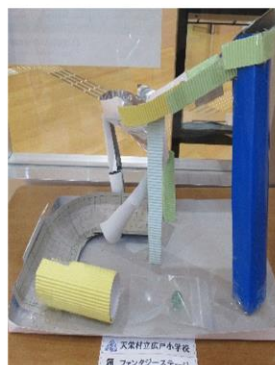
今月のおすすめ本 【F.Kさんおすすめ本】

『蜘蛛の糸』 芥川龍之介 出版社・角川春樹事務所

昔読んだことのある芥川龍之介の短編集を再び読んでみた。「蜘蛛の糸」の文庫本は、百ページの中に、七つの短編が収められていて、どれも短くて、読みやすい。その中の二つの作品を紹介したい。まず、タイトルの「蜘蛛の糸」。地獄に落ちた男が、お釈迦様からの救いの手である「蜘蛛の糸」を上げて極楽へ上がろうとする。しかし、人間の業がむきだしとなって……。もう一つは、「蜜柑」。日々の暮らしに辟易としていた主人公の「私」のとなりの席に、急いで乗車した田舎者の小娘。その娘は、突然、汽車の窓をあけて、持っていたオレンジ色の蜜柑を投げた。その他にも、「鼻」「芋粥」「杜子春」などの名作が収められている。いづれも、短い文の中に、鮮やかな情景と人間の本来の姿をあからさまに描写しており、改めて読んでもおもしろいと感じた。



✿ 8月の森の美術館 広戸小学校の皆さんの作品です ✿



「ファンタジーステージ」「きょうりゅうのじだい」「宮沢賢治やまなし12月」

《新 着 図 書》

【一般書】	
■ふたり旅日和	秋川滝美
■紅色の幻	あさのあつこ
■灰になったら夫婦円満	小川有里
■ぼくは刑事です	小野寺史宜
■絵馬と脅迫状	久坂部羊
■ふたり腐れ	櫛木理宇
■佐野洋子全童話	刈谷政則
■踊りつかれて	塩田武士
■一撃のお姫さま	島本理生
■麦本三歩の好きなもの 第三集	住野よる
■不等辺五角形	貫井徳郎
■彼女たちの牙と舌	矢樹純
■どうせ世界は終わるけど	結城真一郎
■下町サイキック	よしもとばなな
■くますけと一緒に	新井素子
■乱気流 上 小説・巨大経済新聞	高杉良
■乱気流 下 小説・巨大経済新聞	高杉良
■それでも僕は東大に合格したかった	西岡竜誠
■心に残る、絵本と物語	おしゃれ手帖
■天皇のソボクな疑問	跡部蛮
■ふたり暮らしの「女性」史	伊藤春奈
■認知症になる人ならない人	山田悠史
■医療費・仕事・公的支援 図解がんとお金の話	黒田ちはる
■休養ベスト100	加藤浩晃

《新 着 図 書》

【一般書】	
■アイラップで簡単レシピ お役立ち防災編	島本美由紀
■暮らしのおへそ vol・39	主婦と生活社
■カミキィのおりがみあそび	日本文芸社
■名馬堂々。	文藝春秋
■名馬堂々。II	文藝春秋
■だいたいしあわせ	阿川佐和子
■眠れなくなるほど面白いデドックスの話	加藤雅俊
■いつでもきみのそばにいる	リト
■葉っぱの切り絵 いきもの物図鑑	リト
■夏を乗り切るラクごはん	主婦と生活社
■阿川佐和子のきものチンプンカンプン	阿川佐和子
【絵本・児童書】	
■パンダおやすみたいそう	いりやまさとし
■くだもの らららん	金内織恵
■パンダのおじさんと せっけんパンダ	柴田ケイコ
■少年とクスノキ	東野圭吾
■セカイの千怪奇 幽霊屋敷レイナムホール	木滝りま
■セカイの千怪奇 日本で死んだキリストの墓	木滝りま
■セカイの千怪奇 妖怪モシナの呪い	木滝りま

◆おすすめ本を書いてみませんか◆



対象は「文化の森てんえい図書室」にある本です。掲載文字数は**200文字**程度。掲載者にはお礼の**記念品を贈呈**致します。皆さまのご応募お待ちしております!!(*'▽')